

平成 25 年度 第 2 回 長野市産業振興審議会観光振興専門分科会

日 時 平成 26 年 2 月 19 日 (水) 午後 3 時 30 分～5 時 00 分  
場 所 長野市役所第一庁舎 8 階 第一委員会室  
出席者 委員 (14 名中 9 名出席、5 名欠席)  
事務局 4 名

**【 質疑応答部分 議事録 】**

**(1) 長野市観光振興課 平成 25 年度事業進捗状況及び平成 26 年度事業計画について**

○案内サイン等について

**【質疑】**

長野駅、駅前広場等の案内サインについてどのように考えているか。また、長野市観光情報センターに設置予定のデジタルサイネージについて、提案した意見が反映されているか。

**【回答】**

長野駅、駅前広場の整備に合わせて日本語を含む 5ヶ国での表示を市・都市計画課で整備していく。また、デジタルサイネージの大きさは 55 型で 9 画面。新幹線改札口正面に設置予定。動画中心にご提案いただいた温度表示、花の開花状況のほか季節、周辺観光地、ポスター、イベント情報、ライブカメラ映像等の表示を計画している。また、二次交通の案内については JR と共同で駅構内案内図やバス乗り場案内図などを整備していくが、詳細は今後決めていく。

**【質疑】**

サインについて、会議で要望したことがそれが完成する前に確認することは出来るのか。可能であればいつ頃確認出来るのか。意見がきちんと反映されているかを確認したがっている人は多い。修正が間に合う段階で意見を述べられる場を設けてほしい。

**【回答】**

善光寺御開帳奉賛会広報連絡協議会でもそういった意見は出た。長野駅構内及び駅前広場においては駅舎内誘導看板及び駅前広場案内看板設置を JR と市・都市計画課で整備するが、このうち駅前広場案内については、「長野駅善光寺口利活用ネットワーク」等で意見を交換している。また、駅前交差点から善光寺周辺までのサインは市・まちづくり推進課が中心となって進めており、5 月に関係者会議を開催して計画を策定する。こちらについても策定前に関係者からの意見聴取を予定している。さらに、御開帳奉賛会の事務局を担当している長野商工会議所とは女性会と随時意見交換をしており、デザイン等に反映を検討するなど密に連携を取りながら行っている。併せて交通事業者とも連携していく。

○善光寺御開帳について

**【意見】**

善光寺御開帳渋滞対策として、スマートフォンにリアルタイムな渋滞情報を発信することは出来ないか。渋滞の時間として長野 IC から善光寺までリミットは 1 時間。また、シャトルバスを走らせるとしても、その所用時間 (30 分～1 時間) が確保されなければ、混雑を理由に敬遠されてしまう可能性が高い。

**[意見]**

無駄な時間を過ごさせないために、周辺で色々とイベントを開催し、市内へ観光客を分散する。そのため、善光寺と各種イベントで情報を共有し情報発信を相互に行うことが重要である。また、これに関連して、公共交通機関（既存の路線バス等）の利用を促せば、途中下車をして回遊してもらえる可能性も出てくるのではないか。

**○その他**

**[意見]**

情報発信を一元化して、どこかでリアルタイムな情報が見られるようにするなど災害時でのマニュアルを観光に応用してはどうか。また、そこに電話をすれば英語を話せる人につながるなど外国人に対するネットワークを構築してほしい。

以上